



日本のシリア・イラク及び周辺国支援

2016年4月

日本のシリア・イラク及び周辺国支援の総額は計約16.4億米ドル

2016年の追加支援(約3.8億米ドル)

- 1 シリア危機に関する支援会合(2016年2月4日、於ロンドン)で表明: 約3.5億ドル
 - 難民・避難民を抱えるシリア・イラク及び周辺国(レバノン、ヨルダン、トルコ等)において、国際機関・我が国NGOを通じた食料支援、水・衛生状況の改善、生活環境改善、職業訓練等を実施。
 - シリア復興信託基金への拠出(約1270万ドル)。
- 2 シリア国内の包囲された地域等における緊急人道支援(食料、非食料支援物資、水・衛生、保健・医療等の分野における支援、並びに爆発性残存物回避教育及び除去支援)(2016年3月): 500万ドル
- 3 廃棄物処理及び水分野におけるヨルダンに対する無償資金協力(2016年3月): 約1680万ドル
- 4 シリア国内への安定した電力供給支援(2016年4月): 約1100万ドル

2015年末までの支援(約12.6億米ドル)

＜シリア・イラクの難民・国内避難民、ホストコミュニティ等への支援＞

- 1 2014年までの支援: 約4.5億ドル
- 2 2015年の支援: 約8.1億ドル(代表的なものは以下のとおり)
 - 国際機関及び我が国NGOを通じた保健・衛生、教育、食料分野等の支援
 - 寒波により影響を受けたシリア難民・国内避難民等に対する防寒対策物資、追加食料等の緊急人道支援
 - シリア難民流入の影響を受けたトルコの地方自治体のインフラサービス改善のための円借款(約3.7億ドル)
 - シリア難民流入の影響を受けたヨルダン経済・財政安定化のための円借款(約2億ドル)
 - イスラム過激派の伸長に伴うイラクの国内避難民に対する国際機関を通じた支援
 - クロスボーダー支援(生活物資の配布、医療機材の供与、水分野の第三国研修等)(注)

(注)クロスボーダー支援はシリア国内で、国際社会の支援が届きにくい地域に、周辺国から国境を越えて支援を直接届けるもの。